

各 位

会社名 北雄ラッキー株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 桐生泰夫  
 (JASDAQコード: 2747)  
 問合せ先 専務取締役総務部長 鴻野英樹  
 TEL (011) 643-3301

### 中間期業績予想(連結・単体)の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成17年4月15日の決算発表時に公表いたしました平成18年2月期(平成17年3月1日~平成18年2月28日)の中間期業績予想(連結・単体)を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成18年2月期 連結中間期業績予想の修正(平成17年3月1日~平成17年8月31日)

[単位:百万円]

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	24,453	259	150
今回発表予想(B)	23,993	77	46
増減額(B-A)	459	182	103
増減率(%)	1.9	70.3	69.3
前期(平成16年度中間期)実績	24,322	269	139

#### 2. 平成18年2月期 単体中間期業績予想の修正(平成17年3月1日~平成17年8月31日)

[単位:百万円]

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	24,245	230	135
今回発表予想(B)	23,795	55	32
増減額(B-A)	449	175	102
増減率(%)	1.9	76.1	75.7
前期(平成16年度中間期)実績	24,121	236	120

#### 3. 修正の理由

当中間期に於きましても、北海道内の個人消費は依然として改善が進まぬままに推移いたしました。道内全体としての売上規模が縮小傾向にあるなか、同業大型店の出店や異業種との競争も顕著化となるなど、厳しい競合状況が続きました。また4月・5月の天候不順や低温が続いたことも大きく影響し、売上高の低下傾向が続き、既存店売上高は96.4%と落ち込みました。この結果、単体売上高は当初予想を1.9%下回り、449百万円の減額見込みとなりました。荒利益率につきましても、競合各社間での価格競争が激しさを加え、前期に対して0.4%の低下を招くこととなりました。一般管理費につきましてもは当初計画より削減いたしました。売上高・利益の減少を補うまでには至らず、売上高・経常利益いずれも当初予想を下回りました。

なお、平成18年2月期(平成17年3月1日~平成18年2月28日)の通期業績予想(連結・単体)につきましては、10月14日に予定しております中間決算発表時にお知らせする予定です。

以上